



2026(令和8)年度

学生募集要項

総型選抜
(一般枠・地域枠・社会人枠)

出願方法は「インターネット出願(Web出願)のみとなります。

出願の際は、学生募集要項内の「インターネット出願ガイド(P.8)」をご参照ください。

INDEX

✓ 建学の理念、基本理念、教育方針	1
✓ アドミッションポリシー	2
✓ 入学者選抜の基本方針	3
✓ 入学者選抜について	
総合型選抜[一般枠・地域枠](専願)	4
1.学部・学科・募集人員	
2.試験日程	
3.出願資格	
4.出願方法	
5.選考方法	
6.試験時間・試験科目・試験会場	
7.合格発表	
総合型選抜[社会人枠]	6
1.学部・学科・募集人員	
2.試験日程	
3.出願資格	
4.出願方法	
5.選考方法	
6.試験時間・試験科目・試験会場	
7.合格発表	
8.長期履修制度について	
✓ 共通事項	8
1.出願の流れについて	
2.インターネット出願ガイド	
3.受験上の注意	
4.試験会場および交通機関	
5.特待生チャレンジ制度	

個人情報の取り扱いについて

九州看護福祉大学では、個人情報の重要性を認識し、取得した個人情報については、以下の目的またはその他の正当な目的にのみ利用いたします。

1. 個人情報の利用目的

本学入学者選抜志願票に記載された出願者の氏名、住所、その他の個人情報は、入学者の選抜、入学手続およびクラス編成などの業務に使用します。また、資料請求等で得た個人情報は、本学を希望される方、または、本学に関心をもたれた方への大学案内等の送付や情報提供に利用します。なお、個人を特定しない各種統計資料の作成に利用させていただくことがあります。

2. 個人情報の第三者への開示

九州看護福祉大学では、提供者本人に通知することなく個人情報を第三者に開示することはありません。

建学の理念

現代の生活者が求めているものは、医療がその原点に立ち返ることである。医療の原点とは、ただ病を治すことだけではなく、生活の中で病をとらえ、生活を通して病を克服し、さらに病にならないような健康な生活をつくりだすこと、そのための全人的援助である。すなわち人々は、医療が施設から出て自分たちの生活の中に入ってきて、その生活を心身共に援助してくれることを待望している。

言うまでもなく、そのような援助の中核となるものは、社会生活への看護福祉であり、それは勝義には看護福祉活動と称するべきものである。ここに従来の看護と福祉とが出会い、一つの統合的活動となる必然性がある。

九州看護福祉大学の設立は、こうした生活する人々の渴望に呼応して立案されたものであって、その目的は看護福祉活動についての研究及び人間的知見と能力を有した人材を育てることにある。

本学が設立されるこの地は九州の中域に位し、その教育研究活動が九州全域に翼を広げることのできる最適の地である。したがって、当地は九州の全域から人材を集め、かつ、育成することのできる要所であり、看護福祉の教育研究が発展し得る拠点となり得るものである。本学は、この地に屹立して我が熊本県城北地域の人々の看護福祉に貢献し、さらには我が国の看護福祉活動に新しい方向を示し、ひいては展望を切り開くことを目指すものである。

かくして、本学は、その教育と研究において地域の人々への全人的看護福祉活動を基盤としながら、九州全域にわたる、さらには我が国全体にわたる看護福祉活動をも射程に入れるという目標をもち、これを以て建学の理念とするものである。

3つの基本理念

1. 地域とともに成長する大学
2. 生涯にわたって学べる大学
3. 近隣諸国と学ぶ大学

5つの教育方針

1. 「こころ」豊かな人間性を培い、個性を尊重する精神を養う
2. 患者並びにクライエントとコ・メディカルスペシャリストとの間の人間関係と信頼性を確保する
3. 論理的・学際的思考力を育成し、適切、かつ、柔軟性に富んだ判断力と分析力を養う
4. 国際的な幅広い視点に立ち、最新の情報収集と情報発信能力を培うとともに、国際感覚の習得と創造的・意欲的な活動力を育成する
5. 保健・医療・福祉に関する最新の知識と技術水準を向上させる

アドミッション・ポリシー(入学者受け入れの方針)

看護福祉学部

九州看護福祉大学は、ただ病を治すことだけではなく、生活の中で病をとらえ、生活を通して病を克服し、さらには病にならないような健康な生活をつくりだすこと、そのための全人的援助を多職種協働による統合的活動として実践できる人材の育成を建学の理念に掲げています。将来にわたって、人間の尊厳に基づく豊かな教養と高度な専門的知識・技能を備え、保健・医療・福祉のスタッフとして活動するとともに、熊本県城北地域をはじめ広く社会に貢献できる質の高い専門職養成を目指しています。

以上の観点から、本学は次のような人を求めています。

- ①修学に必要な基礎学力を持ち、科学的探究心と情報発信力を備えている人
- ②論理的思考力を基盤として、柔軟性に富んだ判断力を身につけることのできる人
- ③人間の尊厳を重んじ、保健・医療・福祉を生涯の学びの場とする学習意欲を持っている人
- ④ヒューマン・ケアのチームの一員として協調的に人間関係を築くことのできる人
- ⑤地域社会や人々とのコミュニケーションを大切にし、多様な価値観を受け入れる寛容性を持つ人

看護学科

学科の目的は、全人的(身体的・精神的・社会的)支援を必要としている人のために寄与できる看護の専門家を育成することです。そこで本学科は、次のような人を求めています。

- ①人間の尊厳を重んじ、誠実に対応できる人
- ②多様な価値観を受け入れることができる人
- ③保健・医療・福祉の仕事に興味関心がある人
- ④チームの一員として行動できる人
- ⑤科学的探究心と問題解決意欲を備えている人
- ⑥自分の決断に責任を持ち、行動できる人

社会福祉学科

毎日の暮らしの中で様々な“困りごと”を抱えた人々が、社会の一員として安心して暮らすことができるよう“生活者”的視点に立って支援してゆくこと、それが社会福祉専門職あるいは社会福祉に携わる実践者の役割です。こうした人材を養成し、地域に送り出してゆくために、社会福祉学科は次のような人々を求めています。

- ①人々に温かな気持ちと思いやりを持ち、多様な価値観を受け入れつつ人々に役立つために行動したい人
- ②社会福祉の理念やソーシャルワークの技法を学び、それらを活かして地域社会に貢献したい人
- ③社会福祉領域や教育の資格を取得して、様々な現場で多職種と連携しつつ専門的な支援を行いたい人
- ④児童、高齢者、障がい者など、支援が必要な状態にある人々のため、継続して実践を行いたい人
- ⑤社会福祉の理念、知識、視点をもとに教育、一般企業での活躍を目指したい人
- ⑥過疎地域の人々の福祉や災害時の緊急援助、海外における国際協力活動などにも関心を持っている人
- ⑦社会福祉領域の知見を用いることで、教育現場における子どもたちの生活・学習環境の改善に資することを希望する人

リハビリテーション学科

医療人としての原点は、人を愛することです。豊かな感性と思いやりの心で人に接することができ、健康への道のりを強い情熱で共に歩いてゆける人材を求めます。また、医療を取り囲む刻々と変化する社会情勢や関連領域の科学に対応するために、広く柔軟な思考力と秀でた分析力を持つことも必要です。このため、以下のような学生を本学科は望んでいます。

- ①尊厳と愛情の心で人に接することができる。
- ②常に変化・進化している医療科学を理解し、それに適応できる。
- ③理学療法の専門職としての知識・技術を生かすとともに、社会と積極的に関わることで健康医療福祉チームの一員としての責任を発揮できる。
- ④地域社会に関心を持ち、コミュニケーションや活動を通して地域社会への関わりを大切にする

鍼灸スポーツ学科

鍼灸スポーツ学科は、その対象者である“人”を理解することを基本に、鍼灸伝統医学及びスポーツ医学を主体とした保健・医療・福祉に関する専門的で高度な知識、技術についての教育研究を行い、広い視野と良識ある教養を持ち、医学的・科学的検証に必要な知識及び判断力を有し、対象者への対応能力に優れた人材を養成することを目的とします。

- ①科学的探究心と自己向上心に溢れ、豊かな個性と明確な意思を持つ人
- ②医療の原点は「人間愛」であることを理解し、その心を持つ人
- ③鍼灸治療やスポーツ医学に反映できるような分析力、柔軟性、協調性を持つ人
- ④統合医療を担う者として、人々の健康な生活を支える意志と責任感のある人
- ⑤鍼灸伝統医学を研鑽する豊かな感性と知性を持つ人
- ⑥地域社会から国際社会まで、環境や状況を問わず自立した心と行動力のある人

口腔保健学科

多様化する健康観とQOL(生活の質)の向上のために、“人を感じる力”、“支援力”をもとに口腔保健が持つ理論と技能を、人間のライフステージ(発達)や生活の場であるコミュニティ(地域・共同体)に応じて発揮できる人材を育成します。そこで、本学科では次のような人を求めています。

- ①豊かな人間性を持ち、人々の多様な健康観を理解し、共有しようとする態度を身に付けることのできる人
- ②心身の成長発達過程や生活者としての人間のありように深い関心を持ち、それらをもとに口腔保健学の高度な技術を用いて支援したい人
- ③論理的思考力を備え、口腔保健学の研究・教育を科学的探究心によって先導し、ヒューマン・ケアにおける新しい口腔保健活動を展開したい人

入学者選抜の基本方針

◆総合型選抜[一般枠・地域枠]

本学の建学の理念、教育方針、アドミッション・ポリシーに基づいて、専門分野への興味関心度や目的意識の高さ、学習意欲と協調性など、専門職として生涯成長できる潜在的能力の評価に重点をおき、それぞれの領域で活躍・貢献することのできる熱意ある人材を受け入れることを目的とします。

◆総合型選抜[社会人枠]

これまでの社会人としての多様な人生経験を背景として、人のケアに関わる専門職を目指す熱意ある人材を受け入れるため、学力の3要素を基本として多面的な能力を総合的に評価することを目的とします。

入学者選抜について

総合型選抜[一般枠・地域枠](専願)

1. 学部・学科・募集人員

学部	学科	一般枠	地域枠
看護福祉学部	看護学科	5名	5名
	社会福祉学科 介護福祉士コース以外	8名	6名
	社会福祉学科 介護福祉士コース	2名	—
	リハビリテーション学科	5名	3名
	鍼灸スポーツ学科	7名	3名
	口腔保健学科	5名	3名

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表※注1	入学手続日※注2
2025年10月 6日(月) ～ 2025年10月21日(火) <消印有効> インターネット出願登録開始 2025年9月29日(月)	2025年 10月26日(日)	2025年 11月4日(火) 11時	■1次入学手続締切日 【入学金の納入】 2025年11月28日(金) ■2次入学手続締切日 【前期授業料等の納入と手続書類】 2026年3月11日(水)

注1:合格発表は上記日時より、入試システムのマイページから合否結果を確認することができます(利用方法は5ページをご確認ください)。電話・メール等による合否の問い合わせには対応しておりません。

注2:合格者は合格通知書と入学手続関係書類を入試システムのマイページで確認してください。

3. 出願資格

I 一般枠

志望学科に対する高い志望動機・意欲があり、入学後の学修・研究・進路への具体的展望が明確で、次の条件をすべて満たす者

- ①高等学校または中等教育学校(特別支援学校の高等部等を含む)を2025年3月卒業の者および2026年3月卒業見込みの者
- ②全体の学習成績の状況が2.7以上の者
- ③入学を許可された場合、確実に入学する者(専願)

II 地域枠

志望学科に対する高い志望動機・意欲があり、入学後の学修・研究・進路への具体的展望が明確で、次の条件をすべて満たす者

- ①熊本県城北地域内の高等学校を2026年3月卒業見込みの者
- ②全体の学習成績の状況が3.0以上の者
- ③入学を許可された場合、確実に入学する者(専願)

熊本県城北地域とは以下の市町村を指す

荒尾市、玉名市(旧玉名市、旧岱明町、旧横島町、旧天水町)、山鹿市(旧山鹿市、旧鹿北町、旧菊鹿町、旧鹿本町、旧鹿央町)、菊池市(旧菊池市、旧七城町、旧旭志村、旧泗水町)、合志市(旧合志町、旧西合志町)、玉東町、南関町、長洲町、和水町(旧菊水町、旧三加和町)、旧植木町、大津町、菊陽町

4. 出願方法



インターネット
出願

すべての入試区分はインターネットによる出願となります。

インターネットによる出願方法は8ページの『インターネット出願ガイド』をご覧ください。

インターネットによる出願登録⇒顔写真のアップロード⇒入学検定料の支払い⇒出願書類の送付で出願が完了します。

出願書類の送付に必要なもの(出願書類)

① 志願票	出願登録および検定料支払い後、印刷してください。
② 調査書	文部科学省が定めた様式で、出身校長が作成し、厳封したもの。
③ 大学入学希望理由書	本学所定の様式を使用してください。
④ 活動報告書	本学所定の様式を使用してください。

※③、④は本学ホームページからダウンロードが可能です。

※新型コロナウイルス感染拡大により、各種活動等の自粛や制限、または資格・検定試験が中止になった場合、結果を記載できないことをもって志願者が不利益を被ることがないよう、この間の個々の志願者の成果獲得に向けた努力のプロセス等について出願書類に記載することもできます。

入学検定料について

区分	全学科共通	納入時期
総合型選抜(一般枠・地域枠)	28,000円	出願時

5. 選考方法

アドミッションポリシーチェックリスト(◎:極めて重視、○:かなり重視、△:重視)

学力の三要素	知識・技能		思考力・判断力・表現力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度		配点
	評価項目	基礎学力	情報発信力	論理的思考力	コミュニケーション力	生涯学習意欲	
小論文		○	◎	○			80点
面接				◎	○	△	段階評価
大学入学希望理由書					◎	△	20点
活動報告書					◎	△	20点
調査書	○				○	△	20点

※調査書の評価については[①学習成績の状況、②特別活動の記録、③指導上参考となる諸事項、④出欠状況]の項目となります。

6. 試験時間・試験科目・試験会場

2025年10月26日(日)

時 間	試験科目等	試験会場
9:30~10:10	入室時間	
10:10~10:30	説明	
10:30~12:00	小論文(90分)	本学(玉名市) ※12ページの試験会場および交通機関を参照してください。
12:00~12:50	昼食	
13:00~	面接(各自の面接時間は、小論文試験終了後に指定する)	

7. 合格発表

<発表方法>

入試システムのマイページで受験者全員に合否結果を通知します。合格者は合格通知書と入学手続関係書類を入試システムのマイページに掲載しますので、確認してください。

※電話・メール等による合否の問い合わせには対応していませんので、ご了承ください。

<発表日時>

2025年11月4日(火)11:00~

※合格発表の「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続の遅れは認められません。

総合型選抜[社会人枠]

1. 学部・学科・募集人員

学部	学科	定員
看護福祉学部	看護学科	若干名
	社会福祉学科 介護福祉士コース以外	若干名
	リハビリテーション学科	若干名
	鍼灸スポーツ学科	若干名
	口腔保健学科	若干名

2. 試験日程

出願期間	試験日	合格発表※注1	入学手續日※注2
2025年11月 4日(火) ～ 2025年11月18日(火) <消印有効> インターネット出願登録開始 2025年10月27日(月)	2025年 11月23日(日)	2025年 12月1日(月) 11時	■1次入学手続締切日 【入学金の納入】 2025年12月19日(金) ■2次入学手続締切日 【前期授業料等の納入と手続書類】 2026年3月11日(水)

注1:合格発表は上記日時より、入試システムのマイページから合否結果を確認することができます(利用方法は7ページをご確認ください)。電話・メール等による合否の問い合わせには対応しておりません。

注2:合格者は合格通知書と入学手続関係書類を入試システムのマイページで確認してください。

3. 出願資格

2026年4月1日現在満21歳以上であり、社会人経験を3年以上有する者で、次のいずれかに該当する者

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑥文部科学大臣の指定した者
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
- ⑧その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※出願資格に疑問があれば、本学入試広報課に問い合わせてください。

4. 出願方法



インターネット
出願

すべての入試区分はインターネットによる出願となります。

インターネットによる出願方法は8ページの『インターネット出願ガイド』をご覧ください。

インターネットによる出願登録⇒顔写真のアップロード⇒入学検定料の支払い⇒出願書類の送付で出願が完了します。

出願書類の送付に必要なもの(出願書類)

①	志願票	出願登録および検定料支払い後、印刷してください。
②	卒業証明書	高等学校以外に最終学歴を有する方は、 高等学校卒業証明書 の他に 最終学歴校の卒業(見込み)証明書 を提出してください。
③	大学入学希望理由書	本学所定の様式を使用してください。
④	活動報告書	本学所定の様式を使用してください。

※③、④は本学ホームページからダウンロードが可能です。

※新型コロナウイルス感染拡大により、各種活動等の自粛や制限、または資格・検定試験が中止になった場合、結果を記載できないことをもって志願者が不利益を被ることがないよう、この間の個々の志願者の成果獲得に向けた努力のプロセス等について出願書類に記載することもできます。

入学検定料について

区分	全学科共通	納入時期
総合型選抜(社会人枠)	28,000円	出願時

5. 選考方法

アドミッションポリシーチェックリスト(◎:極めて重視、○:かなり重視、△:重視)

学力の三要素	知識・技能		思考力・判断力・表現力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度		配点
評価項目	基礎学力	情報発信力	論理的思考力	コミュニケーション力	生涯学習意欲	協調的・人間関係	
小論文		○	◎	○	△	△	50点
面接				◎	○	△	段階評価
大学入学希望理由書					◎	△	30点
活動報告書					○	△	20点

6. 試験時間・試験科目・試験会場 2025年11月23日(日)

時 間	試験科目等	試験会場
9:30~10:15	入室時間	本学(玉名市) ※12ページの試験会場および交通機関を参照してください。
10:15~10:30	説明	
10:30~12:00	小論文(90分)	
12:00~12:50	昼食	
13:00~	面接(各自の面接時間は、小論文試験終了後に指定する)	

7. 合格発表

<発表方法>

入試システムのマイページで受験者全員に合否結果を通知します。合格者は合格通知書と入学手続関係書類を入試システムのマイページに掲載しますので、確認してください。

※電話・メール等による合否の問い合わせには対応していませんので、ご了承ください。

<発表日時>

2025年12月1日(月)11:00~

※合格発表の「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続の遅れは認められません。

8. 長期履修制度について

「長期履修学生制度」とは、中央教育審議会『大学等における社会人の受け入れの推進方策について』の答申に基づき、職業や家事等に従事しながら大学で学ぶことを希望する学生が、通常の修業年限を超えて履修を行い、学位等を取得できる制度です。

この制度を利用すれば職業や家事等に従事しながら、個人の事情により学位の取得を目指すことも可能です。

◇在学期間を自分で決めて卒業に必要な単位を修得し卒業できます。

◇総合型選抜(社会人枠)合格者は5年以上8年以内の在学期間が必要です。

◇1年間に納入する授業料等は、4年間に納入すべき総額を、在学期間に応じてその年数で除した金額です。

※対象の学科・試験区分は、社会福祉学科の総合型選抜(社会人枠)です。社会福祉学科で長期履修学生制度の適用を希望する場合、「相談援助実習」等に際し、連続して実習を継続することが必要となります。なお、長期履修学生制度の適用を希望する場合、出願前の事前相談が必要となります。

共通事項

1. 出願の流れについて

- (1)希望する学科、試験区分の決定
- (2)インターネット出願(P.8~10参照)
- 出願書類準備→インターネット上で出願登録→写真のアップロード→検定料の支払い→
出願書類を郵送→受験票の印刷
- (3)受験上の注意を確認(P.11参照)
- (4)指定の試験会場で受験(P.12参照)
- (5)合格発表(P.5、P.7参照)

2. インターネット出願ガイド



インターネット
出願

九州看護福祉大学の入学者選抜は、看護福祉学部すべての試験区分で、ホームページ上の入力フォームに必要事項を入力するインターネット出願となります。インターネット環境さえあれば、その場ですぐに出願できます。

※調査書など必要書類を郵送する必要があります。

事前準備について

1. 試験区分等の確認

受験する学科、試験区分、出願期間等を本学ホームページの学生募集要項または「入試情報ページ」で確認してください。

2. 必要となるもの(試験区分により異なります)

インターネット環境(パソコン、携帯、タブレット)、印刷機器、推薦書、調査書、

アップロード用顔写真データ、角2封筒等

※入試システムでの出願時に顔写真データをアップロードする必要があります。

3. インターネット環境

パソコン、スマートフォンまたはタブレットとプリンタを用意してください。

4. メールアドレス

登録するメールアドレスは、仮登録通知、出願登録完了通知や納入完了通知などに使用します。大学入学後も使用可能なアドレスをご準備ください。

※送信元(nyushi@Kyushu-ns.ac.jp)の受信を許可してください。確認メールが迷惑メールフォルダに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

5. 入学検定料

支払い方法を「クレジットカード決済」「コンビニ決済」「Pay-easy(ペイジー)決済」から選択できます。

※クレジットカード決済を利用する場合、志願者の保護者の方名義のクレジットカードを使用することもできます。なお、保護者の方名義のクレジットカードをご利用の際は、保護者の方とお手続きください。

STEP 1

インターネット出願ページにアクセス

本学ホームページから、または検索サイトから、「九州看護福祉大学」(<https://www.kyushu-n.ac.jp/>)にアクセスし、受験生サイトのインターネット出願のページから「出願手続きはこれら」のバナーをクリック。「学生募集要項・出願書類」のバナーからは学生募集要項や出願書類などを必要に応じてダウンロードしてください。



STEP 2

仮登録(メールアドレス登録)

利用規約に同意し、メールアドレスを入力、送信してください(仮登録完了)。仮登録完了時にメール(インターネット出願開始URLのお知らせメール)が送信されますので、確認してください。

※24時間以内にメールが届かない場合は入試広報課 (tel.0968-75-1850)にお問い合わせください。

※大学入学後も使用可能なアドレスを使用してください。

STEP 3

出願登録

受信したメールから「入試システム」にアクセスしてください。

ガイダンス画面に従って、写真をアップロードし、必要事項を入力してください。入力後、確認画面で内容をチェックしてください。

※氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。
なお、受験の際には全て代替の文字で表示されます。

例:高木→高木 山崎→山崎
(ローマ数字)Ⅲ→(アルファベットのアイ)III

<顔写真データについて>

出願登録時に顔写真データをアップロードする必要があります。

以下の点にご注意の上、画像データを事前に準備してください。

- ・直近3か月以内に撮影したもの
- ・ファイル形式:.jpeg / .jpg
- ・ファイルサイズ:100KB以上5MB以下
- ・正面、上半身、脱帽、背景なし

※鮮明な画像であれば、スマートフォン等で撮影した写真でも構いませんが、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません。

STEP 4

入学検定料の支払い

次のいずれかの方法でお支払いください。支払い方法の詳細については、本学ホームページでご確認ください。

※入学検定料のお支払い後は内容の変更ができませんので、ご注意ください。

○クレジットカード決済



○Pay-easy決済



○コンビニ決済



※決算データの反映に数時間かかることがあります。

STEP

5

志願票の出力

入学検定料の支払い手続き完了後にメール(入学検定料お支払い完了のお知らせ)が送信されますので、入試システムのマイページにログインして志願票をプリントアウトし、入力内容を確認してください。

※志願者データの漢字が一部文字化けしている場合は、志願票を直接ボールペンで修正してください。ステップ6において本学で受付後に修正いたします。また、志願者データに誤入力や変更点がある場合は、入試広報課へご連絡ください。

STEP

6

出願書類の郵送

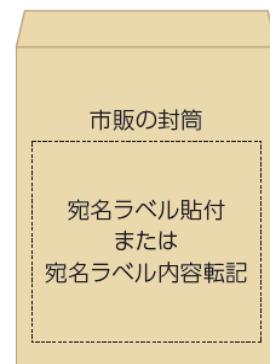
試験区分に応じて必要な書類を同封のうえ、宛名ラベル(本学ホームページから出力)を封筒に貼付または宛名ラベルの内容を転記した封筒を、簡易書留速達郵便で出願締切日(消印有効)までに郵送してください。

※出願期間内に支払い手続き・出願書類の郵送が完了している必要があります。

<送付先>

〒865-0062

熊本県玉名市富尾888番地
九州看護福祉大学 入試広報課



STEP

7

受験票の出力

出願書類の到着後、出願締切日以降に登録されたメールアドレス宛にメール(受験票発行のお知らせ)を送信します。入試システムのマイページから記載内容をご確認のうえ、受験票を出力(A4サイズで印刷)してください。試験会場などをよく確認のうえ、試験当日にご持参ください。

<受験票について>

(1)受験票発行通知メールを受信後、入試システムマイページから、各自でダウンロードし必ず印刷(A4サイズ)してください。

(2)受験票に記載された志願した学科、氏名などに誤りがないか必ず確認してください。

(3)受験票は印刷し、試験当日に必ず持参してください。

※入学手続が完了するまで大切に保管してください。

<インターネット環境が整っていない方の出願方法>

パソコンなどのインターネット環境が整っていない方は、以下の方法での出願が可能です。

九州看護福祉大学へ来学し、大学のパソコンを利用してインターネット出願を行うことができます。

来学の際は、事前に「氏名」、「来学予定時間」を入試広報課に電話で連絡の上、お越しください。

(月～金曜日 9:00～17:00 ※土日祝日及び冬季休業中を除く。)

3. 受験上の注意

試験当日

- ①試験当日は建物に入場もしくは試験室に入室する際に受験票の確認を行いますので、提示しやすいように準備してください。
- ②試験当日は試験室換気のため窓の開放等を行う場合があるため、上着など暖かい服装を持参してください。また、試験会場で食堂および売店の営業はありませんので、昼食は各自で用意してください。
- ③受験者は試験当日、所定の時刻までに所定の試験室に入室してください。
- ④受験票は必ず携行してください。受験票を忘れた場合や試験会場で紛失した場合は、速やかに本学関係者に申し出てください。
- ⑤試験開始後、30分以内に試験室に入室できない場合は以後の受験はできません。ただし、公共交通機関の遅延、災害等やむを得ない事情により、試験開始時刻に到着できない場合は、直ちに入試広報課まで電話連絡をし、指示を受けてください。
- ⑥机上に置けるものは、受験票・黒鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計・メガネ・ハンカチ・ティッシュペーパー(袋から取り出したもの)・目薬です。これら以外はかばんなどにしまってください。また、席を離れる際は、必ず受験票を携行してください。
- ⑦筆記用具はHB以上の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。また、時計は腕時計で計算機能等のないものとします。
- ⑧携帯電話や音の出る機器は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってかばんなどに入れてください。また、アラームや時報機能のついた時計は、試験教室に入る前にアラームや時報の設定を解除してください。
- ⑨不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退出を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての成績が無効となります。
- ⑩気分が悪くなるなど身体に異常が生じた場合には、本学関係者に申し出てその指示に従ってください。

受験上の配慮について

身体に障がいのある等の理由により受験上の配慮を希望する志願者は、出願前に受験上の配慮申請書を提出し、受験上の配慮内容について志願者事前相談を行うこととしています。受験上の配慮を希望する志願者は、各試験区分の出願開始日2週間前までに入試広報課に申し出てください。

〈申請に必要な書類〉

- ①受験上の配慮申請書(Webサイトよりダウンロード可)
- ②障がい等に応じた医師の診断書または障害者手帳の写し

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

- ①志願者が学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症(新型コロナウイルスやインフルエンザ等)に罹患した場合、その感染症が他の受験者や監督者に広がるおそれがありますので、担当医師が「感染のおそれがない」と認めない限り、原則として本学入学試験の受験はできません。
- ②学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症に罹患し、治癒していないために本学入学試験を欠席する場合、志願者の受験機会を確保するため、追加の入学検定料は徴収せずに、別日程への振替を行います。なお、志願者が振替を希望しない場合、または振替できない試験区分の場合は入学検定料を返還しますので、入試広報課にお問い合わせください。また、欠席者(指定校推薦を除く)への追試験は実施しませんのでご了承ください。

試験会場の下見について

本学(玉名市)で実施する試験については、建物入口までとし、建物内には入れません。

4. 試験会場および交通機関

<本学会場>

九州看護福祉大学

所在地:熊本県玉名市富尾888番地

電 話:0968-75-1850(入試広報課直通)

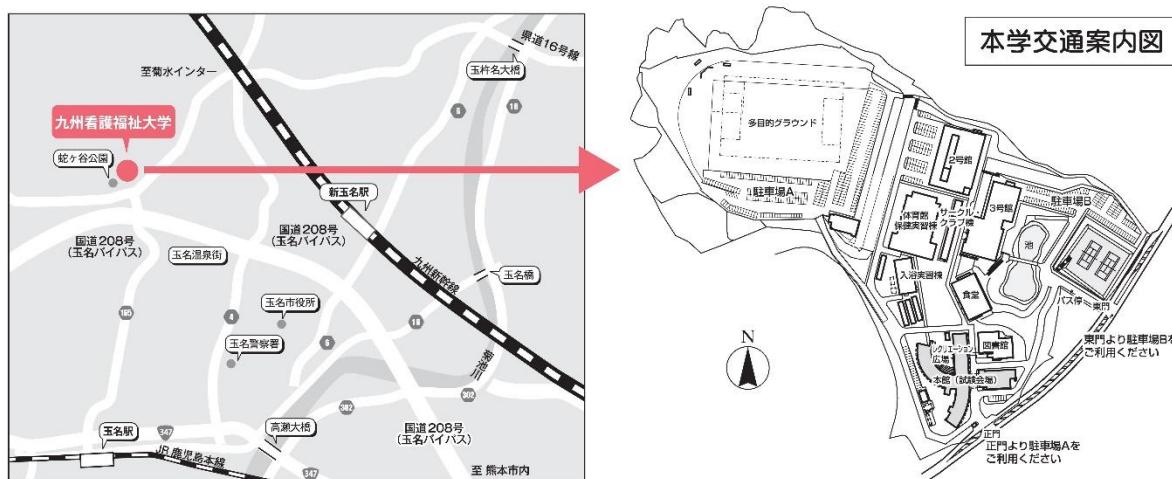
交 通:(公共交通機関でお越しの場合)

JR鹿児島本線「玉名」駅より、九州産交バス「九州看護福祉大学前」下車(約8分)

九州新幹線「新玉名」駅より、九州産交バス「九州看護福祉大学前」下車(約8分)

(お車でお越しの場合)

菊水インターを降り、県道16号を玉名方面に進みます。3つ目の信号を右折し「玉杵名大橋」を渡ります。約4kmで右手に大学が見えてきます(車で約15分)。



①自家用車またはタクシーをご利用される場合は、降車場および駐車場を定めていますので、係員の指示に従ってください。

②JR鹿児島本線玉名駅・九州新幹線新玉名駅から下記の時間帯に臨時バスを運行しますので、ご利用ください。

運行日	試験会場
総合型選抜(一般枠・地域枠)	10月26日(日) 8:30~15:40の間に 随時運行を予定しています。
総合型選抜(社会人枠)	11月23日(日) 8:30~15:40の間に 随時運行を予定しています。

<宿泊について>

ご参考までに大学周辺の宿泊施設を掲載しております。

宿泊については、各自ネット等でご予約をお願いいたします。

- ・司ロイヤルホテル
- ・ホテルしらさぎ
- ・玉名くつろぎの宿 蔵の郷
- ・立願寺温泉ホテル湯里
- ・玉名ビジネスホテル鈴鹿
- ・HOTEL AZ 熊本和水店(菊水IC近く)

5. 特待生チャレンジ制度

総合型選抜で1次入学手続を完了した入学予定者は、特待生選考を兼ねた一般選抜前期日程(2月1日～2月3日)に無料でエントリーすることができます。合格後も大学で学んでいくために必要な基礎的学力を維持・向上していくことで、特待生選考に採用されるチャンスが広がるだけでなく、大学教育へスムーズに移行しやすくなるメリットがあります。詳細は本学ホームページの学生募集要項ページ「入学手続、奨学金等」をご確認ください。



九州看護福祉大学

Kyushu University of Nursing and Social Welfare

〒865-0062 熊本県玉名市富尾888番地

TEL.0968-75-1850 FAX0968-75-1811

ホームページアドレス <https://www.kyushu-ns.ac.jp/>

[2025年7月発行]

